

公立高校のしくみ④ フィールド制と単位制

ここでは、「フィールド制」について説明します。「普通科全日制課程」の高校の中に、フィールド制を導入しているところがあります。これは普通科高校で、発展的な内容を扱った科目や情報・福祉・環境などの科目のまとまりをフィールドとして設定し、進路希望等に応じて自分でフィールドを選択して学習できるシステムです。

○高校は※キャリア教育の観点に立って生徒の興味・関心や将来の進路に対応できるよう複数のフィールドを設定します。

※キャリア教育

望ましい職業観・勤労観及び職業に関する知識や技能を身に付けさせるとともに、自己の個性を理解し、主体的に進路を選択する能力・態度を育てる教育

平成20年度導入校【野幌高校】のフィールドは

・1、2年生は共通履修科目中心に基礎基本を学習し、2年生になったら4つの分野（フィールド）から1つを選んで学習します。

ヒューマンサイエンスフィールド

国語、地歴公民、外国語などの科目を中心に学習します。主に、文系の大学、短大、語学系や福祉・保育系の専門学校などへの進学を目指します。

ナチュラルサイエンスフィールド

数学・理科などの科目を重点的に学習します。主に、理系の大学や短大、医療・看護系や理工学系の専門学校などへの進学を目指します。

コミュニケーションメディアフィールド

情報や商業などの科目を重点的に学習します。主に、情報系の大学、短大、専門学校などへの進学、情報関連企業への就職を目指します。

ライフサポートフィールド

商業や資格取得などに関わる科目を選択します。主に、ビジネス系やスポーツ系の専門学校などへの進学、公務員や一般企業などへの就職を目指します。

○フィールド制を導入することにより普通科の特色づくりを進めるとともに、生徒の学習ニーズや幅広い進路希望に対応することができます。

○平成20年度から始まった北海道独自のシステムであり、平成20年度に2校（野幌高校と釧路北陽高）、平成21年度に3校（札幌平岡高校と札幌丘珠高校、北見緑陵高校）、平成23年度に2校（札幌あすかぜ、千歳北陽高校）に導入されました。

普通科単位制とは

ここからは、「単位制」について説明します。全日制普通科単位制は、普通教科を中心に、多様な選択科目を開設しており、生徒は自分の興味・関心や進路希望等に応じて必要な科目を選択して学ぶことができます。

- ◆国語や数学、外国語などの普通教科を中心に、生徒の学習ニーズや進路希望等に応じた多様な選択科目が開設されています。
- ◆生徒の学習の状況や進路希望等に応じて、少人数指導や習熟度別指導、ティームティーチングなどのきめ細やかな学習指導が行われています。

【単位制と学年制の違い】

	卒業の認定	時間割	授業の展開
単位制	<p>3年間で卒業に必要な単位数を修得</p> <p>▼</p> <p>卒業</p>	<p>自分の学習計画に基づいて、自分の興味・関心等に応じた科目を選択して授業を受けます。</p>	<p>異なる年次（学年）の生徒と一緒に受ける授業もあります。</p>
学年制	<p>1年生</p> <p>▼</p> <p>2年生</p> <p>▼</p> <p>3年生</p> <p>▼</p> <p>卒業</p>	<p>学年による教育課程の区分があり、学年ごとに決められた単位数を修得すれば進級が認められ、3学年が修了した段階で卒業が認められます。</p>	<p>学校で決めた時間割に従って授業を受けます。</p> <p>同一学年の生徒だけの授業です。</p>

札幌近郊ではH16年に札幌旭ヶ丘高等学校<320>、H17年に札幌手稲高等学校<320>、H21年に札幌白石高等学校<320>、H23年に札幌白陵高等学校<160>、北広島高等学校<320>、H24年に大麻高等学校<280>、H25年に札幌東陵高等学校<320>、札幌英藍高等学校<320>が指定されています。（北海道全体では27校が指定されています。〔昨年度〕）

< >内の数字は今年度の高校1年生の定員数です。

